

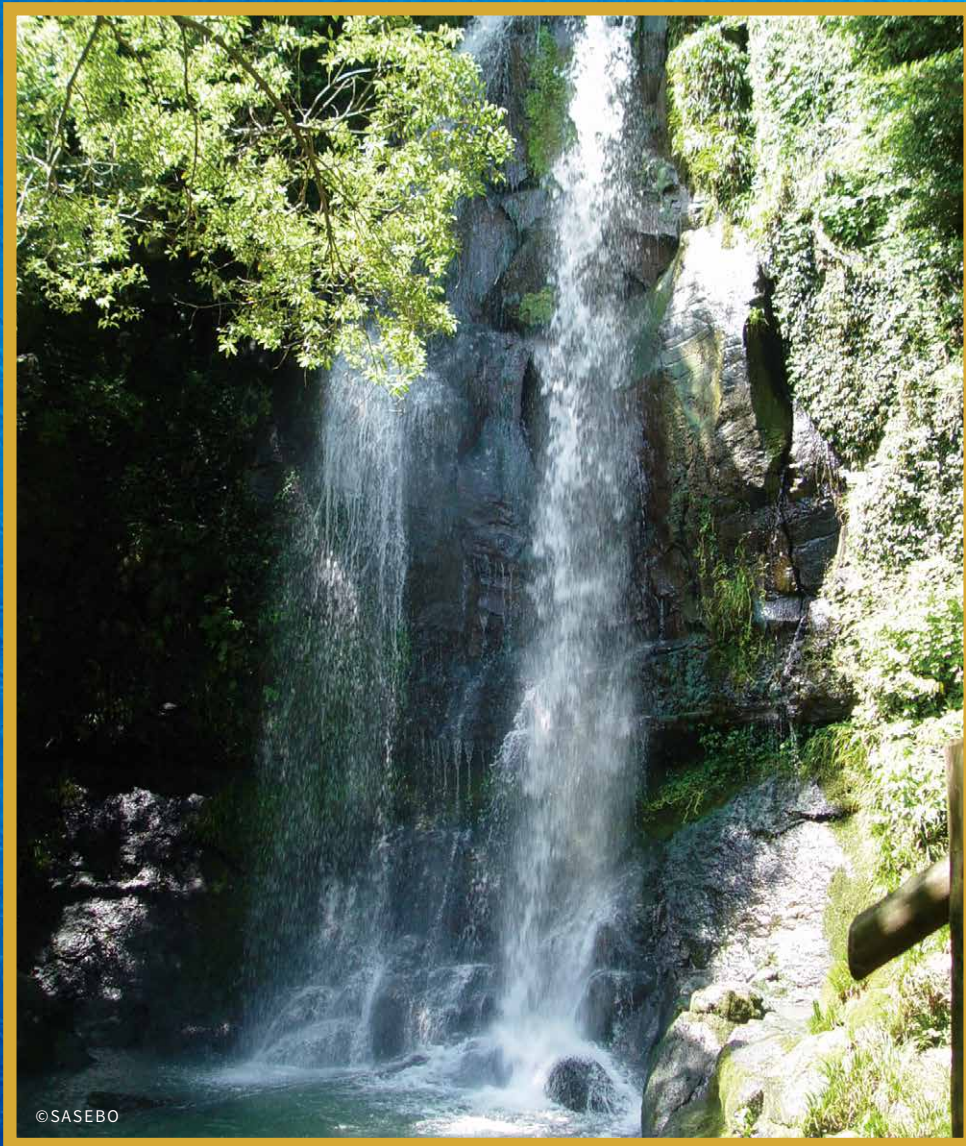
月

2024.1

Vol. 7

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER

信



©SASEBO

潜竜ヶ滝

2023-2024年度
国際ロータリー第2740地区
ガバナー 緒方 信行



世界に希望を生み出そう

2023 - 24 年度 国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう

index

ガバナーメッセージ	1
第 2740 地区現況報告	3
R Y L A 委員会報告	9
ロータリー財団セミナー報告	10
米山学友会総会・交流会	11
2023 年 10 月会員数・出席報告	12
新会員紹介	13
寄付者紹介	13
私の国際大会・編集後記	裏表紙

表紙説明 「潜竜ヶ滝」

文政12年（1829年）、平戸藩10代藩主・松浦熙が、滝を見物した際、滝壺から竜が頭を表しているように見えたため、「潜竜ヶ滝」と命名。滝は二筋に分かれ、右が男滝、左が女滝で、滝壺の深さは6m。変わらぬ美しさをたたえる荘厳な姿は、今も永い歴史を語りながら、深い感動とやすらぎを与えてくれる。

Governor's Message



Morning Has Broken

(さあ、新しい朝が明けた！)

2023-24 年度 第 2740 地区 ガバナー 緒方 信行

新年あけましておめでとうございます。本年度が始まってちょうど半年が過ぎました。皆さまのクラブでもこの半年の総括が12月に行われたことでしょうか。第2740地区としても、公式訪問と地区大会 (Join Leaders /Exchange Ideas) が済むとガバナー年度の大きな仕事はひと段落というところですが、残り半年、これからが事実上の本番です。残り半年で今年度の地区目標 (重点項目) 8つのうち、一つでも多く、地区と一体となって、実現していきましょう。

私は地区運営方針に「継続と革新の理想的バランス」を掲げました。継続はロータリーの良き伝統を引き継ぐことです。お正月ですから伝統を大切に作る月間でもあります。ロータリーの伝統の大切さは、ガバナー公式訪問の中で、副ガバナーに「親睦とは何か？出席とは何か？奉仕とは何か？職業倫理とは何か？」と“ロータリーの原点”を語って頂きました。しかし、ポール・ハリスは「世界は絶えず変化しています。そして私たちは世界とともに変化する心構えがなければなりません。ロータリーの物語は何度も書き替えられなければならないでしょう。」と言っています。革新とは「未来のロータリアンの為に希望のある明日を築くこと」です。

その革新についてお話させていただきます。昨年のアルカスSASEBOでの地区大会はお楽しみ頂きましたでしょうか？今までの地区大会とは少し趣向が異なった企画を試みてみました。今年度の大き

な目標は「ロータリーの公共イメージを大きく変える。」ことでした。そこで、九州4地区の公共イメージ委員長による2年がかりの懸命な努力が実を結び、九州4地区合同のイベントを初めて実現することができました。ロータリー奉仕デー、ポリオプラスキャンペーンが大いに盛り上がった様子は、ガバナー月信12月号でロータリー奉仕デーの写真をご覧になられたことでしょうか。この合同イベントをきっかけに、九州の4地区の交流を今後も継続していこう！という機運が盛り上がっています。

革新の一つがSNS (ソーシャルネットワーキングサービス) です。コロナ禍は大きくロータリーの在り方を変えました。今やロータリーのほとんどの情報はSNSにより共有されています。RIに関する情報のみならず、地区の委員会による研修の様子がSNSによって配信されたり、クラブ例会 (ハイブリッド例会) がZOOMで開催されたりといったことが、普通になってきたということです。確かに利点としてRLI研修もZOOMで可能となりました。時間と経費を節約できて、一人でも多くの会員が、参加できるようになり、ロータリーがもっと身近なものとなりつつあります。

一方、負の側面として、ロータリーが大切にしてきたFace to Faceの親睦の機会が少なくなってきたことが懸念されます。

公共イメージを盛り上げるために、村瀬地区幹事の肝いりで行った、地区ホームページをロータ

リーのイメージ向上のプラットフォームとして捉え、地区の様々な情報を会員が容易に入手することが出来るシステムの構築は、1つの革新「デジタル化と情報の共有」でした。会員の皆さまも、是非アクセスしてみてください。クラブにとってクラブ運営の新しいヒントに出会えるでしょう。

さらに、SNSの素晴らしい成果をあげましょう。国際青少年交換委員会内のLine Worksが開始され、交換学生、両親、国際青少年交換委員会の全地区委員、ガバナー、地区幹事が国際青少年交換におけるあらゆる情報を共有できるようになったことです。交換時における様々な問題も、委員会と地区が一緒になって早期に解決できます。

国際青少年交換委員会のクリスマス会で、ガバナーエレクト、PDG、地区幹事、地区エレクト、副ガバナーは素晴らしい経験をさせて頂きました。現地時間では深夜（日本時間午後2時）に米国とカナダにアウトバウンドしている眠そうな井手さん、中村さんと御両親の感激の面会を、交換学生のクリスマス会場のZOOMで実現できました。インバウンドの2人の学生、ジャスティンさんとケテルインさん、そして来年度にアウトバウンドする学生さんと一緒に感動を共有することができたのです！この事業の大切さを知り、「ロータリーは世界を繋いでいる。」ことを実感することができました。

また、地区の現況として、地区の委員会活動についてクラブ会員に周知されていないことに気づきました。さらに、ロータリー財団や職業奉仕のセミナーは例年開催されていますが、他の委員会のセミナーはあまり開催されていないことに気づきました。地区委員になって初めてその委員会の意義や活動に気づき、ロータリーに魅了される会員も出てきます。

会員の皆様は、国際青少年交換委員会がどのような活動をしているのか御存じでしょうか？皆様に知って頂き、活動にご協力を頂くために、同委員会では、「国際青少年交換委員会セミナー」を今年4月頃、開催することといたしました。その

活動の素晴らしさに気づかれることと思います。是非、ご参加頂いた上で、その意義をご認識頂き、ロータリー交換学生をもっと身近に感じることで、交換プログラムを実施したいというクラブが出現したり、交換学生のホームステイ受け入れの手をあげていただける会員が増えることを期待しています。新企画である「お試しホームステイ（交換学生を1日だけのホームステイ）」も利用していただけると幸いです。

ところで、私の地区運営方針「継続と革新の理想的バランス」を達成するための8つの重点項目を残り半年でどのくらい実現できるかは、55クラブの会員のお一人お一人にかかっています。8つの重点項目のうちの1つ、「衛星クラブの設立」については、第2740地区内で5クラブの衛星クラブの設立を目標にしていますが、衛星クラブセミナー、クラブの例会卓話での説明会、炉端会合のテーマとして掲げられ、各クラブで着々と検討が進められていることを、ガバナーとして大変うれしく思います。今まで経験したことのないことを実現するのは、大変難しいことです。多くの懸念、困難を乗り越えて初めて、「新時代のロータリー」が見えてくるのではないかと思います。

私は今年、IM（インターシティ・ミーティング）を必ず、開催することを提案しておりますが、ガバナー補佐の皆様のおかげで、地区内全てのグループで開催が予定されています。地区運営方針の「継続と革新の理想的なバランス」の意義をしっかりとご理解して頂き、会員のさらなる親睦が深まれば、ロータリーの未来が開けてくると思います。今年も多くのクラブで、クラブ周年行事が開催されます。皆さまと共にお祝いしましょう。

第 2740 地区現況報告



2023-24 年度 第 2740 地区 副ガバナー 千葉 憲哉

10月28日、アルカスSASEBOで開催されました2023-24年度地区大会において、私の方から報告致しました「地区現況報告」について、皆さまにしっかりとご認識頂き、皆さまのクラブが進むべき方向についてお考え頂くために、あらためてご報告させていただきます。本報告につきましてはガバナー事務所が有する各クラブのデータにあわせ、ガバナー公式訪問に際して行った各クラブの会長様へのアンケート結果に基づいて作成されています。

地区運営方針 「継続と革新の理想的なバランス」

Rotary 2023年7月現在

2023年7月会員数・出席報告

クラブ名	会員数	出席者数	出席率	その他
第1G	73.2	60.9	73.6	2.3
第2G	62.0	28.4	45.8	0.0
第3G	119.0	31.0	26.0	0.0
第4G	78.2	35.6	45.6	0.0
第5G	66.2	26.5	40.0	0.0
第6G	79.7	30.0	37.6	2.3
第7G	71.1	41.4	58.2	1.1
第8G	58.2	45.3	77.8	1.1
第9G	71.7	61.6	85.9	1.1
第10G	74.9	29.4	39.1	1.1
合計	729.8	309.2	42.2	3.3

2023年7月1日現在

総会員数

2089名 (内、女性会員数122名)

総クラブ数 55クラブ

出席率 78.9%

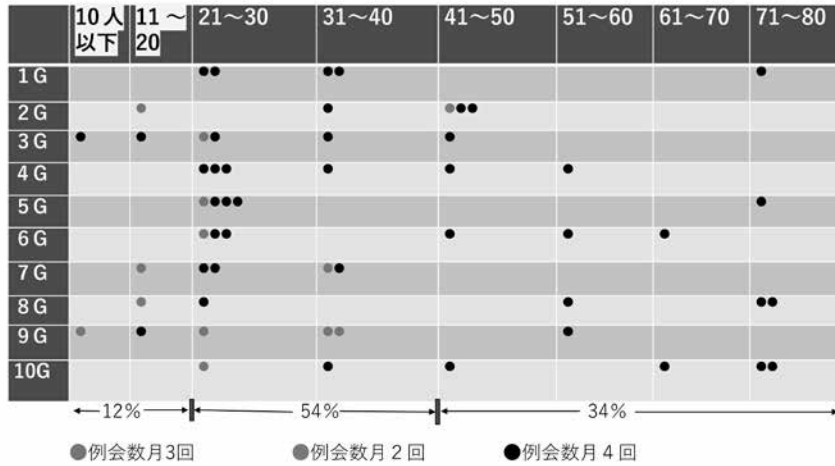
例会数/月

- 第1G 全クラブ4回
- 第2G 3クラブ4回、1クラブ3回、1クラブ2回
- 第3G 5クラブ4回、1クラブ3回
- 第4G 全クラブ4回
- 第5G 4クラブ4回、1クラブ3回
- 第6G 5クラブ4回、1クラブ3回
- 第7G 3クラブ4回、2クラブ3回
- 第8G 4クラブ4回、1クラブ2回
- 第9G 2クラブ4回、4クラブ3回
- 第10G 5クラブ4回、1クラブ3回

例会数別クラブ数 4回76% 3回20% 2回3%

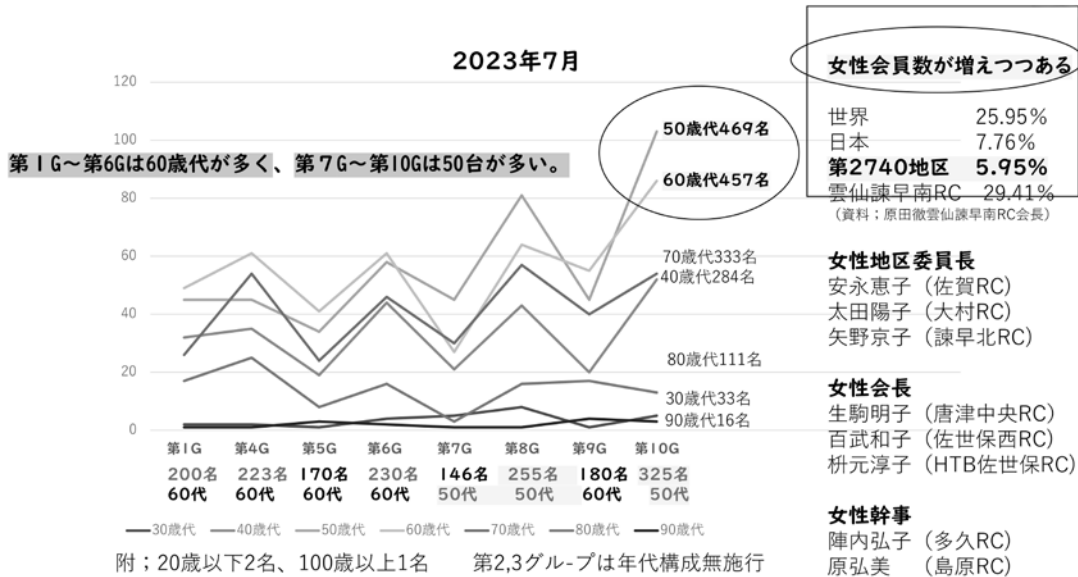
*上記の数字は、入会・退会に基いた数字で、累計は Rotary 116.6.2023.07.01.2740.000000

グループ別 クラブ会員数 第2740地区総会員数



- ・クラブ会員数が40名以下のクラブが全体の66%を占める。
- ・会員数が少ないクラブほど例会数が少ない傾向がある。

年代構成別 第2740地区グループ会員数比較



地区運営方針

継続と革新理想的なバランス
(変えてはいけないものと変えるべきもの)

- ①デジタル化、情報の共有
 - ②DEIの推進
 - ③RLI委員会の推進
 - ④クラブ戦略委員会の設置と実施
 - ⑤ロータリーファミリーへの参加
 - ⑥IMの開催
 - ⑦会員増強
 - ⑧衛星クラブ設立
- ①~⑧クラブ細則とクラブ運営方針の整合性

寄付事業推進 各寄付推進目標

- ・ロータリー財団への年次寄付目標
一人平均 150ドル
- ・米山記念奨学会への年次寄付目標
一人平均 16,000円
- ・ポリオプラス基金への年次寄付目標
一人 30ドル

デジタル化、情報の共有

ロータリー情報(My Rotary)、ZOOMセミナー・例会
地区ホームページ活用、公共イメージプロジェクト広報

グループ	クラブ名	企画・賛同クラブ
1G	佐賀・小城・牛津・多久・佐賀大和	●●●●
2G	佐賀西・佐賀北・佐賀南・神崎・佐賀空港	●
3G	有田・武雄・鹿島・嬉野・大町・太良	●●●●●
4G	唐津・伊万里・唐津東・唐津西・伊万里西・唐津中央	●●
5G	佐世保・平戸・北松浦・佐世保西・松浦	●●●●●
6G	佐世保南・佐世保東・佐世保北・佐世保中央・佐世保東南	●●●●
7G	大村・島原・島原南・大村北・大村東	●●
8G	諫早・諫早北・諫早西・諫早多良見・雲仙諫早南	●●●●
9G	長崎・福江・長崎北東・福江中央・長崎西・長崎琴海	●●●●
10G	長崎北・長崎南・長崎東・長崎みなど・長崎中央・長崎出島	●●●●●

DEI の推進

DEIの理解、会員増強、フォーラム開催

グループ	クラブ名	企画・賛同クラブ
1G	佐賀・小城・牛津・多久・佐賀大和	●
2G	佐賀西・佐賀北・佐賀南・神崎・佐賀空港	●●●●●
3G	有田・武雄・鹿島・嬉野・大町・太良	●
4G	唐津・伊万里・唐津東・唐津西・伊万里西・唐津中央	無
5G	佐世保・平戸・北松浦・佐世保西・松浦	●●●●
6G	佐世保南・佐世保東・佐世保北・佐世保中央・佐世保東南	●●●●
7G	大村・島原・島原南・大村北・大村東	●
8G	諫早・諫早北・諫早西・諫早多良見・雲仙諫早南	●
9G	長崎・福江・長崎北東・福江中央・長崎西・長崎琴海	●
10G	長崎北・長崎南・長崎東・長崎みなど・長崎中央・長崎出島	●●●●

各クラブの理解が進んでいない。

RLI 委員会の推進と活動

RLIセミナー参加(3回)、ロータリーを理解するセミナー、
DL育成、ファシリテーション会議の理解と普及

グループ	クラブ名	企画・賛同クラブ
1G	佐賀・小城・牛津・多久・佐賀大和	●●●●
2G	佐賀西・佐賀北・佐賀南・神崎・佐賀空港	●●●●●●
3G	有田・武雄・鹿島・嬉野・大町・太良	無
4G	唐津・伊万里・唐津東・唐津西・伊万里西・唐津中央	●●●●
5G	佐世保・平戸・北松浦・佐世保西・松浦	●●●●
6G	佐世保南・佐世保東・佐世保北・佐世保中央・佐世保東南	●●●●
7G	大村・島原・島原南・大村北・大村東	●●●●
8G	諫早・諫早北・諫早西・諫早多良見・雲仙諫早南	●●●●●
9G	長崎・福江・長崎北東・福江中央・長崎西・長崎琴海	●●●●●
10G	長崎北・長崎南・長崎東・長崎みなど・長崎中央・長崎出島	●●●●

徐々に理解が進み、普及しつつある。

※企画・賛同クラブ欄の黒●は、賛同しているクラブの数を表しています。

戦略委員会の推進と充実

多年度プロジェクト作成と実施（「どのようなクラブ」になりたいか?）、戦略委員会例会活動

グループ	クラブ名	企画・賛同クラブ
1G	佐賀・小城・牛津・多久・佐賀大和	●●
2G	佐賀西・佐賀北・佐賀南・神崎・佐賀空港	●●●●●
3G	有田・武雄・鹿島・嬉野・大町・太良	●●●●●
4G	唐津・伊万里・唐津東・唐津西・伊万里西・唐津中央	●●
5G	佐世保・平戸・北松浦・佐世保西・松浦	●●●●
6G	佐世保南・佐世保東・佐世保北・佐世保中央・佐世保東南	●●●●●●
7G	大村・島原・島原南・大村北・大村東	●●●●
8G	諫早・諫早北・諫早西・諫早多良見・雲仙諫早南	●●●
9G	長崎・福江・長崎北東・福江中央・長崎西・長崎琴海	●●●●
10G	長崎北・長崎南・長崎東・長崎みなど・長崎中央・長崎出島	●●●●

委員会は有するが稼働していなかった。
確実に各クラブに浸透し、動きつつある。

ロータリー・ファミリーの設立

IAC,RAC,RYLA,米山記念奨学生、青少年交換学生、学友会との**相互交流連携**と、ロータリアンとの交流連携促進

グループ	クラブ名	企画・賛同クラブ
1G	佐賀・小城・牛津・多久・佐賀大和	●●●
2G	佐賀西・佐賀北・佐賀南・神崎・佐賀空港	●●●●
3G	有田・武雄・鹿島・嬉野・大町・太良	●●●
4G	唐津・伊万里・唐津東・唐津西・伊万里西・唐津中央	●
5G	佐世保・平戸・北松浦・佐世保西・松浦	●●●●●
6G	佐世保南・佐世保東・佐世保北・佐世保中央・佐世保東南	●●●●
7G	大村・島原・島原南・大村北・大村東	●
8G	諫早・諫早北・諫早西・諫早多良見・雲仙諫早南	●●●
9G	長崎・福江・長崎北東・福江中央・長崎西・長崎琴海	●●●●
10G	長崎北・長崎南・長崎東・長崎みなど・長崎中央・長崎出島	●●●

若い人材をどう育てていくか考えていくことが必要。

IM の開催

ロータリーとは何か? フォーラム形式で学ぶ。
グループ間の親睦。

グループ	クラブ名	企画・賛同クラブ
1G	佐賀・小城・牛津・多久・佐賀大和	●●●●
2G	佐賀西・佐賀北・佐賀南・神崎・佐賀空港	●●●●
3G	有田・武雄・鹿島・嬉野・大町・太良	●●●●●●
4G	唐津・伊万里・唐津東・唐津西・伊万里西・唐津中央	●●●●●●
5G	佐世保・平戸・北松浦・佐世保西・松浦	●●●●
6G	佐世保南・佐世保東・佐世保北・佐世保中央・佐世保東南	●●●●●●
7G	大村・島原・島原南・大村北・大村東	●●●●●
8G	諫早・諫早北・諫早西・諫早多良見・雲仙諫早南	●●●●
9G	長崎・福江・長崎北東・福江中央・長崎西・長崎琴海	●●●●●●
10G	長崎北・長崎南・長崎東・長崎みなど・長崎中央・長崎出島	●●●●●

緒方ガバナーからの呼びかけもあり、全グループで開催を予定。

会員増強、地区戦略・公共イメージ委員会の継続事業

ロータリーが社会に果たす役割と結果が会員増強につながるよう**公共イメージ戦略を実施**していく。

グループ	クラブ名	企画・賛同クラブ
1G	佐賀・小城・牛津・多久・佐賀大和	●●
2G	佐賀西・佐賀北・佐賀南・神崎・佐賀空港	●●●●
3G	有田・武雄・鹿島・嬉野・大町・太良	●●●●●
4G	唐津・伊万里・唐津東・唐津西・伊万里西・唐津中央	●●
5G	佐世保・平戸・北松浦・佐世保西・松浦	●●
6G	佐世保南・佐世保東・佐世保北・佐世保中央・佐世保東南	●●●●
7G	大村・島原・島原南・大村北・大村東	無
8G	諫早・諫早北・諫早西・諫早多良見・雲仙諫早南	無
9G	長崎・福江・長崎北東・福江中央・長崎西・長崎琴海	無
10G	長崎北・長崎南・長崎東・長崎みなど・長崎中央・長崎出島	●●

九州4地区合同のイベントを地区大会に合わせて開催。次年度以降も継続したい。

衛星クラブ設立

緒方年度の目玉プロジェクト。**若者を良質なロータリアンに育成**するためR-anと交流する。**入会敷居を低く**する。

グループ	クラブ名	企画・賛同クラブ
1G	佐賀・小城・牛津・多久・佐賀大和	無
2G	佐賀西・佐賀北・佐賀南・神崎・佐賀空港	無
3G	有田・武雄・鹿島・嬉野・大町・太良	●
4G	唐津・伊万里・唐津東・唐津西・伊万里西・唐津中央	●●●●
5G	佐世保・平戸・北松浦・佐世保西・松浦	●
6G	佐世保南・佐世保東・佐世保北・佐世保中央・佐世保東南	●●
7G	大村・島原・島原南・大村北・大村東	●
8G	諫早・諫早北・諫早西・諫早多良見・雲仙諫早南	●
9G	長崎・福江・長崎北東・福江中央・長崎西・長崎琴海	●●●●
10G	長崎北・長崎南・長崎東・長崎みなど・長崎中央・長崎出島	●

賛同姿勢にバラツキがある。クラブ単独で設立するのではなく、グループで作ってもらいたい。

寄付事業推進

各寄付推進目標

・ロータリー財団への年次寄付目標 一人平均 150ドル
 ・米山記念奨学会への年次寄付目標 一人平均 16,000円
 ・ポリオプラス基金への年次寄付目標 一人 30ドル

ロータリー財団クラブ別寄付額 (2022年7月1日～2023年6月30日 (単位:ドル))

会員数	年次寄付目標	達成率	一人当たり	年次寄付	ポリオプラス	一人当たり	恒久基金寄付	合計
2061	48,140	367.32%	85.80	176,827.38	37,111.90	18.0ドル	31,153.84	245,093.1

米山記念奨学会寄付金 (2022年7月1日～2023年6月30日 (単位:円))

今期普通寄付	今期特別寄付	今期合計	会員数(1月1日)	個人平均寄付額	普通寄付金累計額	特別寄付金累計額	寄付累計額
8,677,350	18,232,498	26,909,848	2,098	12,826	353,198,230	803,054,624	1,156,252,854

ロータリー財団寄付者

冠名基金
 メジャードナー
 マルチプル・ポールハリス
 ポールハリス・フェロー
 ベネファクター
 ポリオプラス
 花島光喜(鹿島)1名
 花島光喜(鹿島)他12名
 福岡桂(佐賀)他75名
 有浦仁士(牛津)他31名
 小松敏正(佐賀)他6名
 山田佑子(長崎出島)
 佐賀ロータリークラブ他38クラブ
 第2740地区

米山記念奨学会寄付者

米山功労者メジャードナー
 米山功労者マルチプル
 米山功労者
 米山特別功労法人
 米山功労クラブ
 福元裕二(佐賀北)他20名
 上村春甫(佐賀)他63名
 高森紘二(佐賀南)他33名
 (南)フカヤ(唐津中央)陶大山(諫早西)
 佐賀南他17クラブ

RI2740 地区クラブの現況

会長さん、あなたのクラブはどれ？		クラブ数
1	活性化があり、クラブが進化している。	14
2	活性化があり、少しずつ進化している。	30
3	例年と変化が無く、進化が見られない。	5
4	クラブとしての活性化も進化もしていない。	0
5	ロータリー・クラブとして基本的再建が必要。	2

※ガバナー公式訪問に際しての会長へのアンケート結果に基づく。

2023-2024 年度 公式訪問から見てきた 2740 地区

会員数が少ないクラブ (会員数20人前後)

- ①クラブ存続の危機感、「ロータリーとは何か？」を知る。
- ②真の親睦を大切にす
- ③会員の教育特に新入会員セミナーの継続
- ④例会運営の改革 (例会開催時間、入会金、例会場所・食事などの工夫)
- ⑤奉仕活動の工夫 (他クラブの奉仕活動の参加)
- ⑥寄付金積み立て方式
- ⑦敷居を低くし、若い人・女性会員入会しやすい工夫
(参考;衛星クラブ設立、スポンサークラブ)
- ⑧マグネットクラブへの工夫が必要

会員数が多いクラブ (会員数70人前後)

- ①会員増強のマンネリ化 (外部組織依存)
- ②クラブの歴史、古参会員から学ぶ事の伝統 (新入会員の継続教育)
- ③真の親睦が薄れ、派閥化,趣味化
- ④奉仕活動へ分極化 (親睦派と奉仕派)、地区への委員派遣が多い。
- ⑤若い会員の入会促進と活動分野の拡大
- ⑥内向き運営クラブ 新しい流れ (風) に興味を示さない。

(まとめ) 地区とクラブの改革案

- ① 地区改革
 - ガバナー方針と地区委員会の意思疎通
 - クラブと研修セミナーの有効性
 - 地区HP利用による地域内ロータリー情報交流
 - 少数クラブ支援 (合併、衛星クラブ設立など)
 - 地区改革検討委員会 (G,GE,GEN,AG) 答申作成
- ② クラブ改革
 - ロータリー研修 (RLI,IM)
 - グループ内・外のクラブ交流
 - 衛星クラブ設立支援と人材養成

RYLA委員会報告

RYLA委員会 委員長 太田 陽子 (大村 RC)

2023年11月29日(水)ガバナーエレクト事務所に於きまして第3回RYLA委員会を開催しました。本年度のRYLA委員会は、2020～2021年度の「新RYLA検討委員会」から構想されていた、新RYLA事業の実施年度と捉え、ロータリーファミリー委員会にご協力を頂きながら、継続的な繋がりを作る「Team RYLA～チームライラ～」の構築に向けた事業を開催したいと考えております。

「Team RYLA」とは、RYLAセミナー修了生で組織したチームで、役割としては、RYLAセミナーの各種プログラム実施を支援しながら、それを自身のリーダーシップ実践研修とし、必要な知識と経験を習得するための研修を行う組織です。また今後、Team RYLAの増強につながるようRYLAセミナー修了生と今後設立予定の学友会において、交流を深めていける事業も開催したいと考えております。

第3回目となる今回の委員会では、令和6年1月に開催予定のライラリアンとの顔合わせを兼ねた、意見交換会の実施に向けた取り組みについて話し合いました。今後は、RYLA事業（令和6年6月8日～9日開催）の実施に向けた、事業計画のための協議会を開催していく予定です。事業開催の折は青少年奉仕関係者様をはじめとするロータリアンの皆様のご協力が必要不可欠でございますので、何卒、よろしくお願いいたします。



※写真はイメージです。

ロータリー財団セミナー報告

ロータリー財団委員会 委員長 **岡村 康司** (長崎南 RC)

11月はロータリー財団月間で、毎年11月に財団の活動を知っていただくためのセミナーを開催しています。今年も11月12日(日)佐世保市の「相浦コミュニティーセンター」をお借りしました。香月章彦君(資金管理委員長・佐世保中央RC)の進行の下、13時30分に千葉憲哉副ガバナーの点鐘で2023-24年度のロータリー財団セミナーがスタートしました。

まず、私、岡村よりロータリー財団のRIにおける立ち位置とこれまでの活動内容、それからセミナーが必要な理由をあいさつ方々させていただきました。

財団は地区の委員会の中でも活動が多岐にわたり、本来の補助金事業と共に、国際奉仕活動も行っているため、メンバーの負担が重くなり後継者が見つからないといった深刻な事情を抱えています。また、ガバナーと地区財団の間に隙間が生じ、バラバラに活動しているような体をなしていたこともありました(これは委員長である私の責任であります)。

このような問題に対処するため、当地区では財団委員長がガバナー(パストガバナー)と密接に連携をとる試みが為されています。今後は地区と一枚板になった財団活動になると思っています。

セミナーは会場の都合で予定より30分短縮されましたが、下記の内容で素晴らしいセミナーが開催されました。

- | | |
|--|------------------------|
| ① ポリオ撲滅までのR財団の活動について | 西川義文補助金委員長 (大村RC) |
| ② 2015-16年度グローバル補助金奨学生・帰国報告
(休憩を挟み) | 片岡一生君 |
| ③ 2023-24地区の奨学金制度について | 喜多清基財団奨学・学友小委員長 (島原RC) |
| ④ 島原RCの「ハゼの木蠶づくり」体験報告 | 本多俊一君 (島原RC) |

4つの講演のあと、学習ファシリテーターである塚崎寛パストガバナー(2021-22年度ガバナー)より今回のセミナーの総括をしていただき、受講者の財団への理解が深まりました。

最後に石坂和彦ガバナーエレクトより各クラブ財団関係者に向かって「積極的にどんどん財団委員会を使い倒してほしい」と頼もしい講評をいただき、セミナーは予定通り16時ちょうどに、無事終了しました。

遠方より出席していただいた各クラブの関係者の方々、また会場設営の迅速な対応をしてくださった佐世保北クラブの松田亜由美副幹事、井上隆三さんに感謝申し上げます。

ありがとうございました。



米山学友会総会・交流会

第2740地区ロータリー米山学会・学友会 **リズキー アメリア アブドゥル アジスさん**

2023年12月に学友会総会と交流会をしました。

ガバナー、ロータリアン、カウンセラー、奨学生、学友会、出席できるOB・OGが集まりました。異なるバックグラウンドを持つメンバーと交流を通じて、世界観が広がりました。

〈奨学生感想 ※1〉

ロータリーのおかげで、学友会で皆さんにお会いすることができ、皆さんの話をたくさん聞くことができました。素晴らしいパフォーマンスを楽しむことができ、皆さんの前で歌を歌ったり、踊ったりして非常に盛り上がりました。

交流を通して、異文化をつなぐことの意味、人と人との交流がとても大切であると思います。幸せな時間はいつもあっという間に終わってしまうものです。色々な国の皆様が心を込めて準備した料理を味わうことができ、異国での私たちににとっては忘れられない経験となりました。

また、各地域の委員の皆様、先輩の方々やゲストの皆様、いつも私たちに大きな支えを与えてくださったことを感謝します。このような深い愛情を糧に成長していこうと思いつつ、踊りなどの自分なりのスタイルでより多くの人々に母国の文化を伝えるために精進します。世界平和のために人々がつながる機会がもっと増えるように、今後もこのような機会がもっとたくさんあることを願っています。

米山学友会総会は非常に充実しており、参加させていただき、本当にありがとうございました。

〈学友感想 ※2〉

2023年度「総会・交流会」にお招き頂きありがとうございました！

久しぶりにロータリーの皆様と、奨学生の皆様たちにお目にかかれまして、すごく嬉しかったです。3月にあった歓迎会以来でしたが、皆様お変わりなく元気いっぱいだったので、安心しました。

世界各国の料理から、奨学生の歌とダンスにすごく感銘を受けました。私もいつかお見せできますように何か頑張ってお練習しておこう！と思うきっかけになりました。去年はなかったカウンセラーさんと奨学生のジェスチャーゲーム、楽しかったですね。学友として日本とこういう繋がりが有ることに本当に感謝します。またぜひ来年も参加させて頂きたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

奨学生期間が修了してから、時間が早いもので、もう3年経ってしまいました。毎年総会に参加することによっていつも新鮮な気持ちや感動を与えてくれました。現役の奨学生の料理姿を見て、昔の自分を一瞬思い出しました。あの頃が懐かしかったです。

そして、いつもお世話になっていたたくさんのロータリアンの方々にも元気で再会できて、うれしかったです。学友会は皆が楽しく有意義に過ごせる居場所になると、今、自分の中で確信出来ました。来年も再来年も機会があれば、また総会に参加していきたいです。その場で、ぜひ懐かしい顔の友達にも再会できればと思っています。

※1 奨学生の皆さまの感想をまとめたものを寄稿

※2 学友の皆さまの感想をまとめたものを寄稿

このようにお互いの文化の違いや共通点を知って、異文化理解が深まりました。一緒の時間をみんなで過ごすことで、本当に家族のように仲良くなりました。引き続き、来年も学友会総会と交流会をもっと盛り上げていこうと思います。ふるってご参加いただきますよう、よろしくお願い致します。



2023年10月会員数・出席報告

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数			当該月			累計	
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会		増減
第1グループ	佐賀	4	80.1	80	9	82	10	1	0	1	2
	小城	3	55.9	28	4	28	4	0	0	0	0
	牛津	4	68.9	31	0	30	0	0	1	-1	-1
	多久	4	75.6	35	6	34	6	0	0	0	-1
	佐賀大和	4	76.9	26	5	26	5	0	0	0	0
	小計		71.5	200	24	200	25	1	1	0	0
第2グループ	佐賀西	3	72.7	41	4	42	4	0	0	0	1
	佐賀北	3	62.9	45	3	46	3	0	0	0	1
	佐賀南	3	79.1	44	6	45	6	0	0	0	1
	神埼	4	83.5	38	4	37	4	0	1	-1	-1
	佐賀空港	3	64.7	17	0	17	0	0	0	0	0
	小計		72.6	185	17	187	17	0	1	-1	2
第3グループ	有田	3	63.4	31	2	31	2	0	0	0	0
	武雄	3	83.3	42	3	42	3	0	0	0	0
	鹿島	4	94.2	30	4	30	4	0	0	0	0
	嬉野	4	84.6	26	1	27	2	0	0	0	1
	大町	4	62.5	16	0	16	0	0	0	0	0
	太良	4	88.9	9	0	9	0	0	0	0	0
	小計		79.5	154	10	155	11	0	0	0	1
第4グループ	唐津	5	87.3	54	0	57	0	1	0	1	3
	伊万里	4	88.4	28	0	28	0	0	0	0	0
	唐津東	4	93.4	49	0	50	0	0	0	0	1
	唐津西	4	89.3	27	0	27	0	0	0	0	0
	伊万里西	4	85.6	30	2	32	4	0	0	0	2
	唐津中央	4	91.4	35	5	35	5	0	0	0	0
		小計		89.2	223	7	229	9	1	0	1
第5グループ	佐世保	4	78.7	71	0	71	0	0	1	-1	0
	平戸	4	76.1	22	4	23	4	0	0	0	1
	北松浦	5	91.3	23	1	23	1	0	0	0	0
	佐世保西	4	69.2	23	4	22	5	0	0	0	-1
	松浦	4	93.0	25	0	26	0	0	0	0	1
	小計		81.7	164	9	165	10	0	1	-1	1

グループ	クラブ名	例会数	平均出席率	会員数			当該月			累計	
				7月1日	うち女性	当月末	うち女性	新入	退会		増減
第6グループ	佐世保南	3	100.0	61	2	62	2	1	1	0	1
	佐世保東	4	69.7	24	0	25	0	0	0	0	1
	佐世保北(衛星クラブ)	3	96.7	55	5	55	4	0	0	0	0
	佐世保中央	4	86.7	51	2	53	3	0	0	0	2
	佐世保東南	4	70.0	26	0	26	0	0	0	0	0
	HTB佐世保	5	90.2	22	3	24	4	0	0	0	2
		小計		85.5	239	12	245	13	1	1	0
第7グループ	大村	4	81.2	40	4	41	4	0	0	0	1
	島原	4	91.0	30	3	31	3	0	0	0	1
	大村北	4	87.3	24	1	24	1	0	0	0	0
	島原南	3	61.1	14	1	18	3	0	0	0	4
	大村東	3	85.4	34	4	36	5	0	0	0	2
		小計		81.2	142	13	150	16	0	0	0
第8グループ	諫早	4	69.6	76	0	78	0	0	1	-1	2
	諫早北	3	81.9	76	4	76	4	0	0	0	0
	諫早西	3	92.3	54	3	52	3	0	1	-1	-2
	諫早多良見	4	81.9	28	1	30	3	0	0	0	2
	雲仙諫早南	2	85.3	17	5	17	5	0	0	0	0
		小計		82.2	251	13	253	15	0	2	-2
第9グループ	長崎	3	74.9	54	1	62	2	0	0	0	8
	福江	2	84.8	28	0	28	0	0	1	-1	0
	長崎北東	3	71.7	36	2	38	2	0	0	0	2
	福江中央	3	100.0	17	1	17	1	0	0	0	0
	長崎西	4	77.4	36	1	37	1	0	0	0	1
	長崎琴海	3	61.1	7	0	7	0	0	0	0	0
		小計		78.3	178	5	189	6	0	1	-1
第10グループ	長崎北	4	79.4	74	0	75	0	0	1	-1	1
	長崎南	3	75.4	69	0	71	0	0	0	0	2
	長崎東	4	74.3	35	1	39	1	1	0	1	4
	長崎みなと	3	81.5	28	1	28	1	0	0	0	0
	長崎中央	4	85.4	44	1	45	2	1	1	0	1
	長崎出島	3	67.1	73	9	74	10	0	1	-1	1
	小計		77.2	323	12	332	14	2	3	-1	9
55クラブ合計			80.1	2,059	122	2,105	136	5	10	-5	46

* 上記の表の新入・退会は当月中の数字で、累計は2023年7月1日から2023年10月末までの増減です。

新会員紹介

私たちの新しい仲間になられました方々を紹介します。

※氏名の下部は勤務先、役職

※今月号に掲載が間に合わなかった新会員の方のご紹介は、次号に掲載させていただきます。



佐賀RC

竹内 靖子 君

(福)(一社) おひさま Village
代表



唐津RC

宮原 正晴 君

唐津赤十字病院
病院長



佐世保南RC

宮川 辰治 君

佐世保国際通り病院
薬剤科長



長崎東RC

大倉 聡 君

長崎県議会
県議会議員



長崎中央RC

荒木 慶豊 君

Sakae BAR
代表

物故者

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



諫早RC

谷川 則仁 君

享年 75 歳



長崎中央RC

森崎 良昌 君

享年 70 歳

寄付者紹介

ご厚意に深く感謝申し上げます。認証者の方を記載いたします。

ロータリー財団

種 類	氏 名	クラブ名
メジャードナー	岩崎 邦臣	佐世保西
マルチプル ポールハリスフェロー	江本 志寿雄	牛津
	白石 公太郎	牛津
	武富 浩二	牛津
	江口 武	牛津
	木原 伸一	牛津
	松尾 恒己	佐世保南
	久保 元治	諫早
	岩永 城児	長崎北東
	田中 徳之	長崎北東
	濱崎 大輔	長崎南
	岩永 浩昭	長崎南
	川添 徳也	長崎南
	諸岡 進	長崎南
	西村 邦俊	長崎南
	谷川 任宏	長崎南
山田 勇治	長崎南	

米山記念奨学会

種 類	氏 名	クラブ名
メジャードナー	岩崎 邦臣	佐世保西
米山功労者マルチプル	大家 和義	小城
	武井 隆	佐世保西
	天本 俊太	長崎
	岩永 正人	長崎
	崎永 剛	長崎北
	馬場 泰造	鹿島
米山功労者	秋島 圭伸	諫早北
	藤 宣好	長崎出島
	林 毅彦	長崎出島
	高谷 信一	長崎出島
	前原 敬一郎	長崎出島
米山功労クラブ		長崎
		長崎出島

ポリオ・ワンコイン BOX 報告

今月分 BOX 金額 **1,065,891 円**

合計 BOX 金額 **1,557,544 円**



私の 国際大会

大村ロータリークラブ 中瀬 和隆

2008年6月、第99回国際大会がロサンゼルスで世界各国から多くのロータリアンが参加して開催され、第2740地区からは野口 清ガバナーを団長に総勢40数名が参加しました。ロサンゼルス・コンベンションセンターでの国際ロータリー年次大会開会式では、J. ウィルキンソン国際ロータリー会長の基調講演があり、ビルゲイツ財団から1億ドルの寄付を受け、「ポリオ撲滅寄付」が開始されるという内容でした。終了後、ガバナー主催の「第2740地区の夕べ」に参加し、プライムリブの老舗レストラン「ローリーズ・ザ・プライムリブ」でびっくりするほどの肉厚のローストビーフを堪能しました。翌日はラスベガスでショーやカジノで一晩中楽しく過ごし、3日目は世界最大の峡谷であるグランドキャニオンの雄大な姿に圧倒されました。ロータリーの規模の大きさ、幅の広さ、奥の深さを実感した国際大会でした。おかげで年度最後まで「ロータリーを楽しもう」を实践でき、野口ガバナーに感謝です。



未確認飛行物体(UFO)騒ぎで空を見上げる会員



グランドキャニオンにて



編集後記

新年明けましておめでとうございます。2024年は甲辰（きのえたつ）です。「甲」と「辰」が合わさる甲辰の年は、上昇の勢いがあり活気あふれる年になると言われています。皆さまのクラブが、上昇の勢いにより、計画されている事業が成果を上げていくことを祈念致しますと共に、今年も、皆さま方の素晴らしい活動の様子をお届けできればと考えております。

国際ロータリー第2740地区
ガバナー事務所

〒857-0874 佐世保市京坪町2-3 Nビル2階
TEL 0956-80-3148 FAX 0956-80-3164
E-mail ri2740ogata@beatsc.jp
URL <https://rotary2740.jp/>

WEBサイト▶

